

平成20年度 強い水産業づくり交付金 (経営構造改善目標)事後評価結果について

整理番号	20-2	大阪府	
メニューの内容	漁業用作業保管施設	(施設名)	漁業用作業保管施設
事業実施主体	田尻漁業協同組合		
実施地区	田尻地区		
評価期間	平成21年度～23年度		
事業費	20,401 千円		
交付金額	10,200 千円		
成果目標	3年間の総便益	4,609 千円	
実績値	3年間の総便益	18,148 千円	
成果目標の達成率	393.8 %		
事業の目的	<p>田尻地区には、漁具倉庫がなく、漁具の保管は暫定的にコンテナを置いて対応してきたが、近年新規の組合員の増加に伴い、漁具数が増え漁具を漁港内に野積みするなど、保管に支障をきたしている。また、野積みした漁具は漁港景観保全面からも望ましくなく田尻漁業協同組合の観光漁業に悪影響を与えている。このため同地区において漁具収納用の倉庫を整備することで、漁具の耐用年数が延び、漁具の買い替え経費の削減が見込まれる。</p>		
事業の成果	<p>田尻地区では、体験漁業や朝市など都市型漁業推進のための様々な取組みが行われており、若い漁業就業者が急増した。しかし、これに伴い増えた漁具の多くは野積み状態で保管されていた。本施設を整備したことにより、これら野積みしている漁具を倉庫に収納することにより、自然劣化が防げ、買い替え期間が当初の予想より遥かに超えて伸び、買い替え経費の大幅な削減が達成できた。漁港景観の改善の結果等により海洋釣堀の集客が事業実施前後で1.5万人／年間から1.7万人／年間に伸びるなど観光漁業にも良い影響を与えた。</p>		
その他特筆すべき事項			
成果目標が未達成(達成率が70%未満)の場合はその理由及び改善方策			
備考			